2021-2022 年度
藤沢ロータリークラブ週報

2021-2022 年度 RI テーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第 2780 地区　ガバナー　　田島　透
第 3 グループガバナー補佐　椋梨　兼彰

■創　立　／　昭和 29 年 6 月 3 日　　■第 68 代　会長　／　吉川　栄紀　　幹事　／　廣島　純

■事務所　／　藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204　TEL：0466-25-4000　FAX：0466-26-9292　E-mail：info@fujisawa-rotary.com

■例会日　／　毎週水曜日 12:30～13:30　　■例会場／　湘南クリスタルホテル TEL：0466-28-2111

NO.23　第 3255 例会　２０２２年　６月　１日　天候　晴れ

第 68 周年創立記念例会

出席報告

（　）内は計算に用いた会員数
〔　〕内は ZOOM 出席者

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メークアップ会員数	修正出席者数	修正出席率
5月18日	43(42)名	25名	17名	59．52%	3名	28名	71．43%
6月1日	43(41)名	32名	9名	78．05%			

国家「君が代」
ロータリーソング「我らの生業」
「四つのテスト」小澤　智幸　会員

≪ゲストの紹介≫

卓話ゲスト：小山　明子　様（女優）
（紹介者：大野木　会員）

≪ZOOM 出席者≫

河波　昌美　様（㈱アール・アイ・シー
毛利会員のご後任予定）

≪クラブ創立 68 周年を祝って≫

乾杯　　木島　英夫　会員

ノンアルコールのシャンパンで乾杯！

≪会長報告≫

本日はクラブの 68 歳の誕生日です。本日の卓話ゲスト、小山明子様、ようこそお越しくださいました。よろしくお願い致します。私の会長年度もあと 4 回最後の直線コースとなりました。息切れしないよう頑張って参ります。

≪幹事報告≫

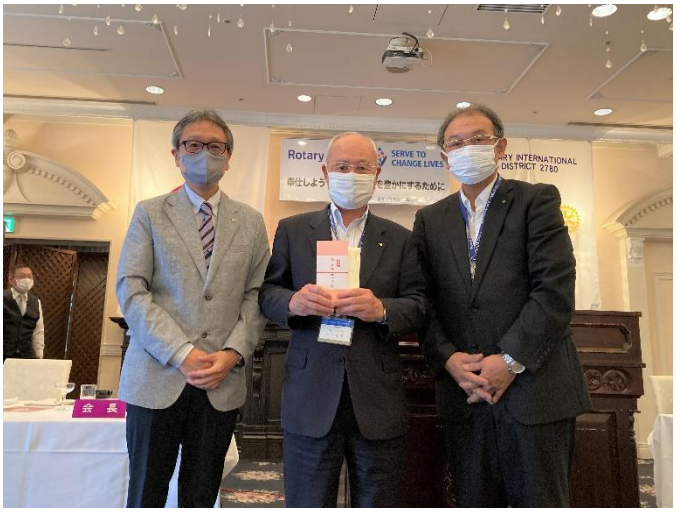
例会後、理事役員会を開催致します。現次年度の理事役員はご出席をお願い致します。

≪ガバナー補佐報告≫

湘南工科大学の校医になることが決まりました。1800 人の学生の歯科検診をすることとなりました。最終夜間例会の 6 月 22 日なので、どうやってやるのか考えています。
ガバナー補佐年度もあと一か月となりました。第 3 グループでは、第 2 グループと共同で、6 月 17 日、チャリティーコンサートを行う予定となっております。藤沢ロータリークラブの皆様には、チケットのご購入ありがとうございます。現在 600 名程です。まだ、中高生分を含め購入可能です。当日券もありますので、会場に足をお運びください。よろしくお願い致します。
来週から、第 3 グループ内に 1 年間のお礼と新旧交代の挨拶周りにうかがいます。

≪お祝い≫

会員誕生日・傘寿のお祝い
6 月 7 日　田中　正明　会員



80 歳をお迎えです。「過去にとらわれず、新しい生き方で過ごしていきたい」とお話下さいました。

結婚記念日　4月5日　今井　重信　会員
　　6月6日　佐々木　俊二　会員

今井先生、お久しぶりのご出席です。
お孫様のご入学祝いもやっとお渡し出来ました。

≪スマイル報告≫

吉川　栄紀　会長
　本日の卓話をお願いしました小山明子様、よろしくお願い致します。
　藤沢ロータリークラブ68歳の誕生日、おめでとうございます。

今井　重信　会員
　長らく欠席して申し訳ありません。
　結婚記念（4月5日）と孫の進学祝い、スマイル未納でしたので、心を痛めていました。

田中　正明　会員
　創立記念日お目出とうございます。
　又、お誕生日のお祝い有難うございます。

椋梨　兼彰　会員
　68周年記念例会おめでとうございます。
　小山様、本日の卓話よろしくお願い致します。

川上　彰久　会員
　創立記念日おめでとうございます。
　小山明子様　卓話楽しみにしております。

杉原　栄子　会員
　先日は誕生日のお祝いありがとうございました。
　人生100年時代、まだまだヒヨッコです。

廣島　純　会員
　小山明子様、本日はご来訪ありがとうございます。よろしくお願い致します。

鈴木　敏治　会員
　この度は入会させて頂き、誠に有難うございます。

佐々木　俊二　会員
　本日は結婚記念日のお祝い、ありがとうございました。
　今年で20周年になります。家族に感謝して健康で仲良く、30周年に向けて頑張りたいと思います。

≪3分間スピーチ≫

　加藤　浩　会員

先週モチベーションのお話がありました。個人のモチベーションに対しまして、会社として目指すこと最近言われますパーパス、パーパス経営、会社として目指すところというのがあります。世の中の流れ、会社の方向性、自分の理想、この三つが離れていかないように、近づいていくようにしたと考えます。先程、田中会員がおっしゃっていたように、「過去にとらわれずに、新しい未来へ」という思いでやっていきたいと思います。

≪創立記念日記念卓話≫

「私にとっての一語一会」

女優　小山　明子　様

（紹介者：大野木加代子　会員）

ロータリークラブ創立 68 周年おめでとうございます。

大島と私の職場が大船撮影所でしたから、近くがよいということで辻堂に住みました。そこが手狭になって、鵠沼松が岡に移り、藤沢に住んで 60 年以上になります。藤沢は気候もいいし、ずっと長く暮らして終の棲家としてよいところだと思っています。

大島渚は世界的に有名な監督で誰でも知っていると思っていましたが、息子は大島新と申しまして、ドキュメンタリー映画を撮っています。昨年「なぜ君は総理大臣になれないのか」という作品、今年「香川一区」という作品を撮りました。立件民主党の議員を追ったドキュメンタリーです。それが評判になり、彼は映画をもってごあいさつにまわっていると、「大島新監督のお父さんは大島渚監督だったのですね」と言われたそうです。彼は小さい頃、大島渚の息子と言われることが、死ぬほど嫌だったと言いました。湘南高校に通っていたのですが、高校生の頃、子どもでは見られないような映画を大島渚が撮っていますから、友達にからかわれたりするのが本当に嫌だったそうです。私達夫妻は、湘南高校の体育祭が大好きで、家族でお弁当を持って応援に行っておりました。大島は高校の体育祭一日の為に、パリでの仕事から帰ってくる子煩悩な父親でした。

クロワッサンという雑誌で、女性セミナーを立ち上げるので、講演をしてほしいと頼まれました。女優で講演なんてしたことなかったので、断ろうと思うと大島に話しました。すると主人は、「あなた僕を相手に 1 時間しゃべるじゃないか。だからできるよ。君ならできる」と言ってくました。私は、撮影が終わったらどこにもよらないで家に帰ってきます。主人は仕事終わりに決まって飲みに行き、終電で帰ってきました。私が仕事の時は、家の書斎で本を読み、ウイスキーを飲みながら待っていてくれました。夜食を用意してくれていて、夜中に 1 時間しゃべるというのが、私の女優としてのストレス解消になっていたと思います。主人は本当によく付き合ってくれました。また、ある日東京新聞から電話がかかってきて、「生き方百科」という人生相談を立ち上げるので、相談者を女優さんとしてやってほしいと言われました。原稿は書けないと大島に相談すると、「君はお手紙書くの上手じゃないか。僕に手紙をくれたじゃないか」というのです。私達は結婚する前、5 年付き合ったのですが、結婚する前にラブレー書いたのです。昔、女優は制約が多く、恋愛なんかできないような時代だったので、密かに付き合っていました。手紙のやり取りがとても多かったのです。「読者にお手紙書くようにすればできる」と大島は言ってくれて、お引き受けしました。たくさん来るお手紙の中から、嫁舅や子どものことなどお返事が書けそうなのを選んで、一生懸命原稿用紙を埋める作業をしました。大島が「君ならできるよ」と言ってくれたおかげで、私は、講演に文章、エッセイを書いたり、介護のお話を書くことが出来ました。それは大島が背中を押してくれたからだと思い、感謝しています。

大島は 64 歳の時、ロンドンのヒースロー空港で脳出血で倒れました。私は 61 歳でした。息子の新が 1 月に結婚して、これから私達はいろんなことが出来ると思った矢先でした。どうしてこんなことが起きるのかと慌てました。ロンドンで 3 週間入院して、マスコミが大騒ぎになってしまい、大変でした。私もうつ病になってしまい、精神科の病院にかかりました。それを乗り越えてきました。「禍福は糾える縄の如し」という言葉がありますが、本当に幸せと不幸せは寄り合った縄に様に来るのだと実感しました。大島の面会に目立たないよう夜に行けとか言われたりして、落ち込んだこともありました。次男が結婚後、病院の近くに住んでおりましたので、そこから看病に通いました。イギリスでは早くリハビリを始めていたので、早く言葉が快復しました。色々な困

難を乗り超えて、右半身のマヒは残りましたが、映画を撮るまでに復活でき、よかったと思います。
映画も撮れて、カンヌに行った後、十二指腸潰瘍穿孔ということがありました。これはかなり重篤で、活きるか死ぬかになりました。市民病院に長くお世話になり帰ってきた時、この人が「生きててよかった」と思えるような介護をしようと思いました。お医者様からは、歩くことや話すのは無理だと言われましたが、私は、彼に生きていればこんな楽しいことがあると思ってもらえるように介護しようと思いました。在宅で 11 年介護しました。住み込みの方がいたり、ヘルパーさんがいたりしましたが、在宅で看るというのがまだあまりよくわかってない頃でした。医学療法士さんに来ていただき、彼を絶対歩かせてみせると思っていました。口からいろいろな物が食べられるとみるみる元気になっていきました。食べるということがいかに大切かわかります。そして、「ビールを飲みたい」というようになりました。生きる希望があった方がよいので、飲ませましたし、歩く訓練をして家の中を歩きました。言葉も少しずつ戻ってきて、彼はつらかったかと思いますが、お花見に行ったり、家族の誕生日を家で祝ったり、いろんな思い出作りをしました。大島を看送って、それに後悔はありません。
彼を看送って、9 年になります。その後、講演に行ったり、文章を書いたりさせていただいていたのですが、突然、乳がんを患い、心臓のバイパス手術をして、脊柱管狭窄症の手術をして、肺がんをやりました。80 から 85 歳の 5 年の間にあらゆる病気をしました。私は楽観的な方で乗り切れたと思うのですが、二人の息子とお嫁さんが本当に頼りになりました。大島の介護はお手伝いの方がいましたが、全部一人で仕切ってやっていました。1 人になったら、息子たちの世話になりました。老いては子に従えという言葉があるが、そうなのだと思いました。私は女優をしていたので、いい母ではなかった、いい妻でもなかったと思います。夫の母が傍にいてくれたので、子ども達は間違わずに育ちました。妻としては何もできませんでしたが、最後は妻として大島を看送ろうと思いました。彼が亡くなったのは 1 月 15 日でした。最後は集中治療室に入り、酸素吸入を外せたことがありました。自発呼吸ができるからとお医者様に言われました。私はお別れのつもりで、私達夫婦のいろんなことを大島に話しました。「いろんなことありましたね。神様が願いを叶えてくれるとしたら、家に帰りたいか、美味しものを食べたいか、お酒を飲みたいか、どれ？」と聞くと、「飲みたい」と言いました。飲めませんが、香ならということで、チョンチョンとやって、願いを叶えてあげました。「私はあなたの事を大好きでずっと来たけど、私の事好きでいてくれたなら、手を握り返してちょうだい」というと、2 回ぎゅっぎゅっと握り返してくれました。私はとても満足で、とても良い看取りが出来たと思っています。でも永遠に主人は私と一緒にいて、10 年になりますが、この人と夫婦で良かったと思っています。どうぞ皆さんもこの人と夫婦でよかったと思えるようなご夫婦でいてください。
震災の後、私たちはこうして幸せに暮らしているのに被災した方に何かできることはないかいても立ってもいられない気持ちになりました。阿部知子さんが、バスツアーに行くと聞き、一緒に行きました。その時、大熊町小学校の校庭で教頭先生とお話する機会がありました。困っていること、欲しいものをうかがいました。中学生の本が津波で流されてしまい、全くないと聞きました。本は送られてくるのだが、中学生の本ではないとのことでした。それで私は中学生の孫に調べてもらい、50 点ほどの本を買って送りました。すると生徒さんが寄せ書きをくれました。その中学校は、毎朝 10 分本を読むという習慣なのです。素晴らしい教育だと思います。読みたかった本が来て、うれしいとありました。私はとても嬉しくなって、毎年それを続けることにしました。大熊町の先生とはずっとお付き合いがあります。
大島のお墓は、鎌倉の建長寺　回春院にあります。結婚 45 周年に、大金をかけて建てました。大島が子どもの頃過ごした瀬戸内の川の庵治石を引き上げてきてもらいました。その下に大島の直筆で「深海に生きる魚族のように　自らが燃えなければ　何処にも光はない」という明石海人さんの言葉と刻まれています。まだ大島が元気な頃でしたから、スタッフとそう話していると、そこに桜の若木を植えてお花見できるようにしようということになりました。スタッフ一同と仲間が寄付を募ってくれて、今では、素晴らし花が咲きます。スタッフの心のこもった桜

の木です。多磨霊園に大島家代々のお墓があったのですが、それを回春院の住職にお願いして、持ってきました。家族の集結できる場所が出来ました。
何か人の役にたつことがしたいし、自分の為に楽しいこともしたいと思ってます。感謝する心を持っていたいと思います。大島は体が不自由になってから、ひとの手をかりないといけなかったのですが、だれに対しても、私にも感謝の言葉を言ってくれました。妻なのだから、やって当たり前だと言われたら、気持ち良く世話をできなかったと思います。
感動する心も必要だと思います。うつ病だった時は、何を見ても何を聞いても心は動きません。今は庭の花がさいたとか、季節のちょっとしたことでも嬉しいという気持ちがあります。感謝する、感動する心はとても大事だと思います。色々なことに興味を持つことも大切です。孫は競馬が好きで、誕生日に父親から一口馬主をプレゼントしてもらったと聞きました。私も欲しいと言って、孫の友達に教えてもらって、2頭2口買いました。地方競馬で、なんと4連勝しました。なかなか優勝なんてしないものなのだそうですが。丁度、テレビに出演していて、モニターでみてましたら、5倍ついたんです。5連勝なるかという時、府中の競馬場に喜び勇んで見に行きました。すると一応馬主ですから、良い席に案内してくれて、動くところを見せてもらったり、写真を撮ったりしました。さあいよいよ5連勝かと思ったら、7着でした。そんなもののようです。
私は5年程前から麻雀もやります。ホテルに泊まって、麻雀をして、朝食を食べて帰ってくるということを続けています。勝ったり負けたりで楽しいです。健康麻雀なので、お金をかけたりはしませんが頭の体操になります。
水泳教室にも行きました。好きな時に行くのではなくて、決まった教室に行って、泳ぎをマスターしました。今は、歩くクラスに入って週に一度通っています。講演でお話するのに声が出ないと困りますので、個人レッスンで発声練習にも行ってました。今は、コーラスで皆さんと一緒に歌っています。これからは楽しいことをして生きようと思いっています。落語の会に行ったり、ホテルに泊まりながらフルートを聞きに行ったりもします。女優時代はできませんでしたので、沢山お友達を作りました。大島はあきれているかもしれません。来年私は88で、息子は60になるので、一緒にお祝いしようと言っています。

大野木会員より小山様をご紹介いただきました。

本日のお料理